

ノーベル物理学賞を受賞した梶田隆章さんが、東海村にやってきます！

記念講演会「ニュートリノでつなぐ宇宙と素粒子」



入場料
無料

7月16日(土)

午後1時30分開演(午後0時30分開場)

東海文化センター

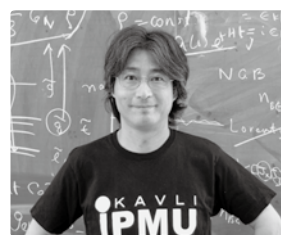
2015年、ノーベル物理学賞の受賞理由となった「ニュートリノ振動」。この極小の素粒子の謎を解明することが、極大な宇宙の謎の解明につながるといいます。実験科学者として、ニュートリノの謎の解明に挑む梶田隆章さんと、理論科学者として宇宙の謎に挑む村山斉さん。この2人を中心に、T2K実験でニュートリノの謎に挑むJ-PARCの研究者を交えて贈る講演会です。

13:30～ 開会挨拶

13:40～ 講演1「父なるニュートリノ」

講師▽村山斉さん(東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構機構長)

ニュートリノには重さがあることが梶田さんなどによって証明されました。ニュートリノに重さがあると、粒子と反粒子が入れ替わる可能性があります。ビッグバンで始まったとされる宇宙では、粒子と反粒子が同じ数であったはずですが、粒子の入れ替わりでバランスが崩れたため、私たちの宇宙を構成する物質が生き残ったのだと考えられています。



14:35～ 講演2「ニュートリノ振動の発見と今後の展開」

講師▽梶田隆章さん(東京大学宇宙線研究所所長)

1998年、スーパーカミオカンデによる大気ニュートリノの観測で、ニュートリノの種類が飛行中に変化する「ニュートリノ振動」を発見しました。これは、ニュートリノに重さがあることを示す証拠であり、重さがないとする従来の定説を覆しました。現在進めている東海村のJ-PARCから岐阜県神岡町へ向けてニュートリノを飛ばすT2K実験や、将来のハイパーカミオカンデ実験では、私たちの体を含めた宇宙を構成する物質の起源に迫ることを目指しています。

15:30～ 休憩

15:50～ 交流セッション(第1部)「東海村内の小中学生との交流」

16:20～ 交流セッション(第2部)「会場内との質疑応答」

【登壇者】

▽梶田隆章さん ▽村山斉さん ▽中家剛さん(京都大学) ▽齊藤直人さん(J-PARCセンター)

▽小林隆さん(J-PARCセンター)

進行役▽横山広美さん(東京大学)

16:55～ 閉会挨拶

【定員】

800人 ※事前申し込みによる抽選とします。

【申し込み・問い合わせ】

▽住所▽氏名▽年齢▽職業(または学年)▽電話番号——を明記の上、5月16日(月)から6月15日(水)までに、往復はがきまたは電子メールで、J-PARCセンター広報セクション(〒319-1195 白方2-4 J-PARCセンター 広報セクション ☎284-4578 ✉kouenkai@j-parc.jp)へ申し込みください。※1通につき1人のみの応募とします。